

時間学カフェ

第 36 回

日時：2024 年 8 月 7 日（水）14 時 40 分～
会場：時間学研究所所長室
（吉田キャンパス総合研究棟 106）

話題提供者

中元 さおり 先生

（人文学部・講師／時間学研究所・兼務所員）

三島由紀夫における戦後と未来

日本の戦後文学を代表する作家・三島由紀夫の作品世界やその影響関係について、戦後と未来という視点からお話しします。三島は、同時代である戦後の社会や文化状況などに強く影響を受けながら作家活動を展開しました。例えば、当時の事件に取材した作品や、戦後のアンガラカルチャーを取り入れた作品もあります。また、週刊誌や女性誌では、当時の時流や風俗を積極的に取り入れた作品を発表しています。戦後という同時代と三島の関係をつりかえるとともに、没後 50 年以上たった現在でも多くのアーティストに影響を及ぼし続けている〈三島〉という存在についても紹介します。

この世の、あらゆることからは時間と関係しています。

どこにどれだけ「多様な時間の姿」があるのか？

時間学カフェ

とは。。

ヒトの時間、社会の時間、機械の時間、心の時間・・・

色んな分野の人との交流から新しい発見があるかもしれません♪

気ままに、話の赴くままに、お茶を飲みながらお喋りしてみませんか？

研究の話でも、思いつきでも、突拍子のない考えでも、便乗発言大歓迎！

先生、職員、学生、学外の方、どなたでも参加 OK

* 申込不要 *
* 参加無料 *
お気軽にお越しください。

問合せ先

時間学研究所事務室

Tel: 083-933-5848

e-mail: sh076@yamaguchi-u.ac.jp